

ごあいさつ

～ 笑顔あふれるやさしいまちづくりをめざして ～

近年、超高齢社会や核家族化、個人の価値観や生活形態の多様化、長引く不況など様々な要因から、地域の住民同士のつながりが希薄になってきているといわれています。

これらの社会背景により、ひとり暮らし高齢者の地域からの孤立や老々介護、8050問題、障がいのある方の親亡き後の暮らしの不安など、新しい課題の発生や課題そのものの複雑化・多様化を招いています。



さらに、大きな災害が全国で頻発しており、災害時における安否確認や避難行動要支援者に対する避難支援体制づくりも重要な課題となっています。

このような変化し続ける状況においては、身近なつながりや地域で支えあうことが暮らしの基盤として不可欠です。誰もが地域の中で居場所と役割を持つことで、地域のつながりが生まれ、安心して暮らすための支えとなります。そして、次の誰かの支えに結びつく好循環のしくみづくりとなります。

このたび策定いたしました「第3次永平寺町地域福祉計画」では、これまで培われてきた基盤をもとに、将来の社会情勢の変化の中でも、すべての町民が思いやりの心を持って、ともに支えあう地域共生社会の実現に向けて、基本理念を「笑顔あふれるやさしいまち」としました。

自分らしくいつまでも元気で暮らしたい。これはすべての人の願いです。

今後、本計画に基づき、まちづくりの強みである「町民力」「互近助のつながり」を活かして、関係機関の皆さまと、分野を超えて相互に連携を図りながら取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました永平寺町地域福祉計画策定委員会の皆さまをはじめ、アンケート調査や意見交換会を通じてご意見、ご提案をいただきました町民の皆さま、ならびに関係各位に心からお礼申し上げますとともに、地域の福祉力強化にまい進してまいります。

令和2年3月

永平寺町長 河合 永充

目次

第1章 計画の策定にあたって.....	1
1 地域福祉計画について.....	2
2 計画の位置づけ.....	4
3 計画の期間.....	5
第2章 地域福祉を取り巻く現状と課題.....	7
1 人口などの推移.....	8
2 アンケート調査結果からみる地域福祉に関する住民意識.....	13
3 意見交換会まとめ.....	20
4 現状からみる新たな地域福祉課題への対応.....	22
第3章 計画の基本的な考え方.....	23
1 計画の基本理念（めざす地域福祉の姿）.....	24
2 計画の基本目標.....	25
3 計画の重点項目（新たな地域福祉施策への対応）.....	27
4 計画の体系.....	28
第4章 施策の展開.....	29
基本目標1 互近助のつながり・交流が活発なまちづくり.....	30
基本目標2 地域の福祉力強化に向けたたくみづくり.....	33
基本目標3 安全で安心して生活ができるまちづくり.....	39
第5章 計画の推進に向けて.....	43
1 計画の推進にあたって.....	44
2 計画の評価・検証について.....	45
資料編.....	47